

大手前開発事業建築等実施設計の完成について

～市民の想いをかたちに～

“市民会議発足から4年、実施設計が完成”

いよいよ年度内発注へ！

【施設概要】	建築面積	3,872㎡
	延床面積	6,403㎡
	建物高さ	25.298m 地上3階、地下1階
		(模型・パース・配布資料参照)

※本日、記者会見終了後、市役所1Fエレベーター前で、市民会議メンバーで作成した屋台を台座に模型を展示いたします。

【実施設計の特徴】

1. 大手前池船線に広がる賑わい
2. 街並みとの調和
3. 大手前広場との一体利用
4. 多目的に活用できる大ホール
5. エントランスの活用

【これまでの主な経緯】

平成24年 8月 大手前開発事業の白紙

平成25年10月 市民会議発足

賑わいに溢れた大手前地区を取り戻すため、76人の市民と16人の高校生で「市民会議・高校生部会」を結成、また様々の分野の有識者9人で「大手前開発基本計画協議会」を結成。

平成26年12月 市民会議から「大手前開発基本計画提案書」が提出される

小学生から大人まで、様々な世代・職種・立場の人々が集まり、1年以上の歳月をかけて、大手前、佐伯市の未来について考え、提案書としてまとめる。

平成27年 7月 大手前開発基本計画策定

平成28年 2月 建築等基本設計業務公募型プロポーザル
(公開プレゼンテーション及びヒアリング)

平成28年 3月 (株)久米設計と契約締結

平成28年12月 建築等基本設計業務完了

平成29年 4月 管理運営実施計画策定に向け市民ワークショップメンバー結集

市内3校の高校生12人を含む市民ワークショップメンバー60人が参画。施設の運営や事業の企画運営に市民が主体的に関わる仕組みづくりに重点を置いて検討中。

平成29年 9月 建築等実施設計業務完了

～市民の想いをかたちに～

“市民会議発足から4年、実施設計が完成”



交流館外観 北側(野外劇場)から

大手前池船線に広がるにぎわい

- 交流館の西側に活動諸室を配置することで、にぎわいを外部に伝えます。
- 向かい側の商業施設との相乗効果で大手前池船線に商店街のようににぎわいを創出します。

街並みとの調和

- 屋根面を小さな要素の集合体として表現しています。
- 規模の大きな施設でありながら、周辺の街並みに交流館が調和し圧迫感を与えない外観としています。

大手前広場(仮称)との一体利用

- 交流館の北面サッシは、幅約16mのフルオープンサッシを採用。大ホールも幅約9mの開口を有し、広場からホールまで一体利用可能な構成とすることで、大規模イベントにも柔軟に対応することができます。



交流館外観 南側から

大手前まちづくり交流館(仮称) 実施設計のポイント



1F エントランス「佐伯アートプラザ」

多目的に活用できる大ホール

- 音楽に最適なシューボックス形式、講演会・演劇などに利用できる幕形式、展示・軽スポーツも可能な平土間形式など、目的に応じてダイナミックに変化する方式を採用し、あらゆる用途で高レベルの演出空間を提供します。

エントランスの活用

- エントランスの吹き抜け空間を「佐伯アートプラザ」とし、活動諸室をここに面して配置することで、様々な活動を一望できる空間とします。

大手前まちづくり交流館(仮称) H32年秋オープン予定
【問合せ】佐伯市役所 地域振興部 大手前開発推進室
〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号
TEL 0972-22-4623/FAX 0972-22-0025
E-mail ootemae@city.saiki.lg.jp

大手前開発事業 完成予想図



■平成30年4月1日供用開始

大手前バス停 (新)

- 大手前バス停の位置が情報発信館前に変わります。

佐伯市大手前情報発信館

- 情報発信、待合、休憩、交流スペースのほか、バス発券窓口機能を有する施設が整備されます。

上記のほか、歩道シェルター(ひさし)、大手前駐車場(仮称)が完成します。

■大手前まちづくり交流館(仮称) 今後の予定

平成30年	3月	建築等工事の契約締結
〃	〃	管理運営実施計画完了
平成30年	4月	建築工事着工

工事見学会、各種イベントの実施

平成32年	3月	建築工事完了
平成32年	4月	開館準備・テスト運用
平成32年秋		グランドオープン 開館記念イベント

大手前開発事業概要

■大手前開発事業の目標

『にぎわいの創出と市民活動の活性化』

■整備する施設等

- 大手前まちづくり交流館(仮称)
- 大手前広場(仮称)
- 佐伯市大手前情報発信館
- その他基盤整備

【道路工事】

- 新設道路：市道大手前新小路線、市道大手前新小路2号線
- 現道拡幅：市道大手前池船線、市道西谷新屋敷線
- 現道改良：国道217号、市道西谷新道線

【その他】

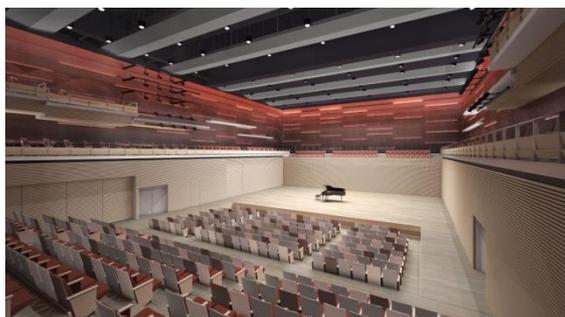
- 野外劇場前広場(仮称)、大手前駐車場(仮称)
- バス乗降場、タクシー乗降場

大手前まちづくり交流館(仮称) 施設概要

■設計概要

- 設計段階 基本設計～実施設計
- 設計期間 H28年3月～H29年9月
- 建築面積 3,872㎡
- 延床面積 6,403㎡
- 建物高さ 25.298m 地上3階、地下1階

主要室
多目的ホール(大)(小)、食育活動支援室、市民協働センター、子育て支援室、スタジオ、会議室 等



■主要室の概要

		多目的ホール(大)		多目的ホール(小)		
ホール形式		・シューボックス型(2階・3階バルコニー席) ・段床/平土間可変多目的ホール		・平土間形式(多目的利用可能) ・床面:フローリング		
特色		・舞台可変反射板(音楽形式/幕形式)		・1面鏡壁		
		・可動客席(移動観覧席、客席ワゴン)により平土間形式に可変		・二重遮音構造 ・照明・音響仮設用バルコニー・キャットウォーク		
		・サイドバルコニー席椅子収納可能		・電動昇降ボタン		
		・常設脇花道		・レッスンバー(移動式)		
客席	客席(親子席含む)	806席(音楽形式時916席) (1F501席、2F55席、3F254席)		面積:149㎡(遮音スペース除く) 仮設椅子席:180席 立見席:約250人		
	親子席	4席				
	車いす席	最大16席(1F中通路、2F後部)				
舞台	プロセ開口	約8間(14.4m)		幅	約7間(13.2m)	
	プロセ高さ	約4間(7.2m)		奥行き	約6間(11.3m)	
	奥行き	約6.5間(12.0m)		高さ	天井高さ 約3.5~4.6間(6.4~8.3m) バトンスノコ 約3.4間(6.2m)	
	残響時間(空席時)	舞台幕設置	1.2~1.5秒(500Hz、目標)			
	反射板使用	1.5~1.8秒(500Hz、目標)				
楽屋	楽屋1	48㎡(約29畳)	化粧前14	2分割可	楽屋6	21㎡(約13畳) 化粧前9
	楽屋2	38㎡(約23畳)	化粧前10	2分割可	楽屋7	15㎡(約9畳) 化粧前6
	楽屋3	26㎡(約16畳)	化粧前12		楽屋8	17㎡(約10畳) 化粧前7
	楽屋4	10㎡(約6畳)	化粧前1			
	楽屋5	10㎡(約6畳)	化粧前1	ユニットバス付き		
	その他	ラウンジ(給湯室兼用)、シャワー室、ランドリー			ラウンジ(給湯室兼用)	
	2Fスタジオ中3、会議室3、和室を楽屋利用可能			1Fスタジオ中1を楽屋利用可能		

室名	階	広さ	床面	防音	特色・用途	設備・備考
食育活動支援室 キッチンコート	1F	約 41 ㎡ (24 畳)	タイル張り	○	可動間仕切りを移動させることでキッチンコートと一体的な利用が可能。 大会議室としての利用も可能。	
食育活動支援室 キッチンコート	1F	約 103 ㎡ (63 畳)	タイル張り	○	可動間仕切りを移動させることでキッチンコートと一体的な利用が可能。	調理台 準備室
市民協働センター 交流スペース	1F	約 74 ㎡ (45 畳)	タイルカーペット	○	各種市民活動等に利用できる共用部と連続したオープンな多目的スペース。	作業室
子育て支援室 リースベース	1F	約 227 ㎡ (137 畳)	フローリング	○	保護者同伴で子どもが自由に遊べるスペース。	子どもWC 授乳室
子育て支援室 一時預かり	1F	約 38 ㎡ (23 畳)	フローリング	○	施設のイベント等にあわせて利用できる一時預かりスペース。	
スタジオ大	1F	約 60 ㎡ (36 畳)	フローリング	◎	オーケストラやブラスバンドなどの団体練習やバンドの練習、ダンスの練習など幅広く利用できる。	鏡
スタジオ中1	1F	約 21 ㎡ (12 畳)	フローリング	◎	ブラスバンドなどのパート練習やバンド練習など、比較的大音量の出る活動に利用できる。	
スタジオ中2	2F	約 25 ㎡ (15 畳)	フローリング	◎	生楽器を対象とした個人練習や音楽以外のサークル活動にも利用できる。ホール利用者の付属室としても利用可能。	
スタジオ中3	2F	約 30 ㎡ (18 畳)	フローリング	◎	ブラスバンドなどのパート練習やバンド練習など、比較的大音量の出る活動に利用できる。ホール楽屋としても利用可能。	
スタジオ小	2F	約 11 ㎡ (6 畳)	フローリング	◎	ブラスバンドなどの個人練習やバンド練習など比較的大音量の出る練習に利用できる。	
実習室(体験工房)	1F	約 41 ㎡ (24 畳)	ベニヤ敷	○	床がベニヤ仕上げとなっているため、汚れたり傷が付いたら取替えが可能。	流し台
会議室1	1F	約 19 ㎡ (12 畳)	フローリング	○	市民協働センター利用者の作業及びミーティングルームとしても利用可能。	
会議室2	1F	約 10 ㎡ (6 畳)	フローリング	○	市民協働センター利用者の作業及びミーティングルームとしても利用可能。	
会議室3	2F	約 34 ㎡ (20 畳)	フローリング	○	ホール楽屋としても利用可能。	
和室	2F	約 38 ㎡ (23 畳)	畳	○	8畳間と6畳間をつなげて利用が可能。 ホール楽屋としても利用可能。	水屋 電気炉